

サイクルInformation

さらなる対応能力向上のために ～2025年度原子力防災訓練を実施～

当社は、11月11日に、原子力災害対策特別措置法に基づき、原子力防災訓練（総合訓練）を実施しました。
今年度は再処理工場で臨界が発生したことに加え、その後に起きた地震（震度6弱）の発生により各施設が同時に発災することを想定して行いました。
訓練には社員約680名が参加し、災害発生時の基本動作の確認や迅速な通報連絡、現場における復旧・収束の手順などを確認することができました。



全社対策本部を立ち上げ、対応の指揮をとる増田社長（中央）



重大事故対応のため、防護装備を装着する運転員



現場に到着した運転員が、事故収束のための薬剤を手動供給

地域の皆さまの安全を確保し、より安心していただくためにも、今後も様々な事象を想定した訓練に取り組んでまいります。

2025年9月分(2025年9月1日～9月30日)の
施設のトラブル情報等を取りまとめて、お知らせします。



トラブル等の情報は事象の重大性(A情報→不適合等)に応じて情報区分を定めています。

情 報 区 分		件数
A情報	安全協定報告事象等	0件
B情報	事象の進展又は状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等	0件
C情報	A情報、B情報に該当しない軽度な不具合、漏えい、汚染等、特に連絡を要する事象	0件
運転情報(C情報に至らないごく軽度な機器故障)		0件
清掃や調整で復旧可能な機器停止等		0件
不適合・改善事項		4件

【不適合の主な内容】

- ・再処理工場：高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 第1排風機および第2排風機の電動機部品の摩耗
- ・高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター：定期事業者検査要領書および成績書の誤記
- ・低レベル放射性廃棄物埋設センター：埋設地定期点検の記録表における一部不備 他

※不適合とは仕様や機能など所定の要求を満たしていない状態をいいます。

発生した不適合については、原因究明、再発防止を含めた是正処置、水平展開等の検討を行い、重要度に応じて処置方針を決定し再発防止対策等を講じます。処置状況についてはホームページで公表しています。

お 問 い 合 せ 先

日本原燃株式会社 地域・広報本部 広報部
〒030-0801 青森県青森市新町二丁目2-11
Tel.017-731-1658（平日9:00～17:00）
Fax.017-731-1552

日本原燃ホームページはこちら→



ひとりひとり、ひとつひとつ。



日本原燃